

地域教育振興課所管事業等について

平成24年度 第3回 社会教育委員会議

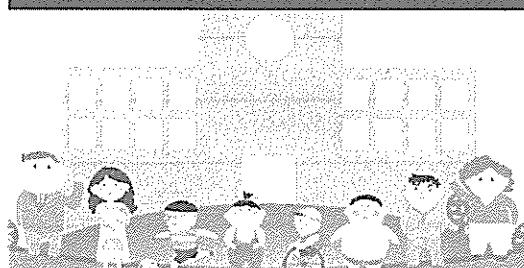
地域教育振興課所管事業について

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議

1

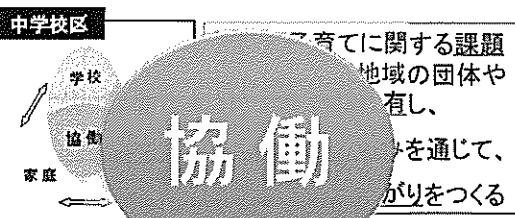
大阪府社会教育委員会議

大阪の教育コミュニティづくり

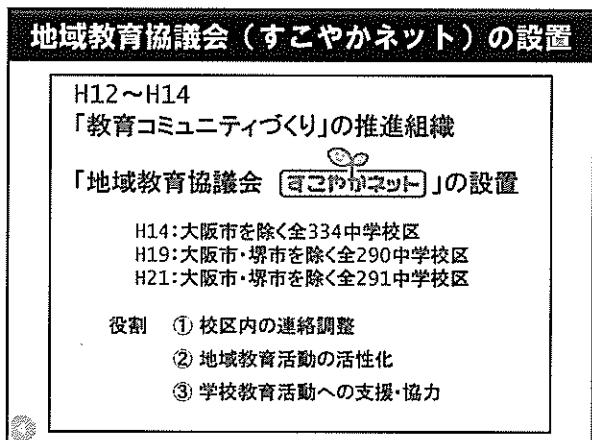
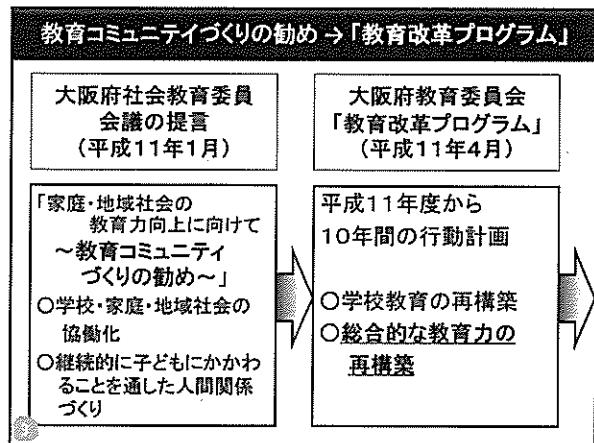


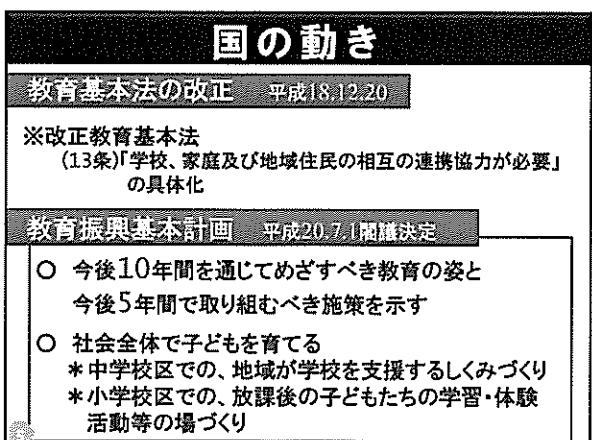
大阪府教育委員会事務局市町村教育室
地域教育振興課地域連携グループ

教育コミュニティづくりとは・・・



- ◎0~15歳の連続した育ちを支える
◎頭と名前の一致する人間関係づくり





すこやかネット活動の成果

- 学校・家庭・地域の協働の基盤ができ、「地域の子どもを地域で育てよう」という気運が醸成
- 学校を核としながらも、地域住民が主体となった活動が地域に定着
- 子どもや大人・地域に良い変化
 - ・子どもと大人の交流の拡大
 - ・体験活動の場の広がり・安全の確保
 - ・学校・家庭・地域の交流の増加
→ 信頼関係の醸成

大阪府の教育コミュニティづくりの今

H12～ すこやかネット

H20～
学校支援
地域本部

H19～
おおさか
元気広場

家庭教育
支援

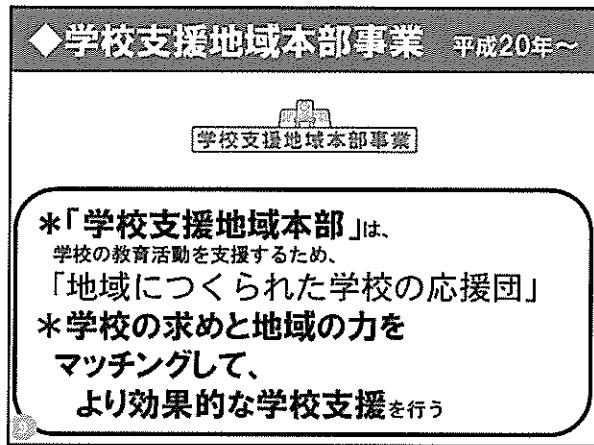
H23～「教育コミュニティづくり推進事業」

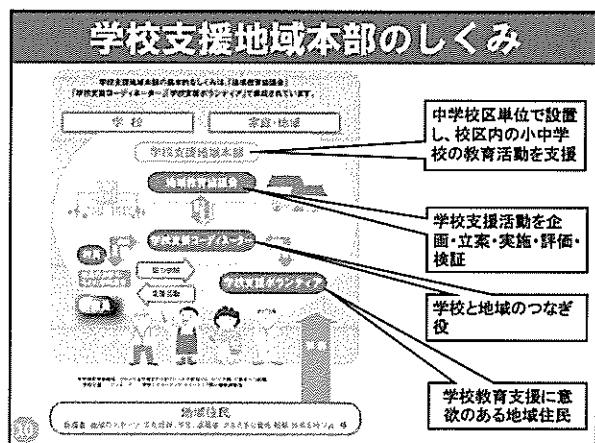
各地域の実情に応じた取組みを有機的に組み合わせて実施

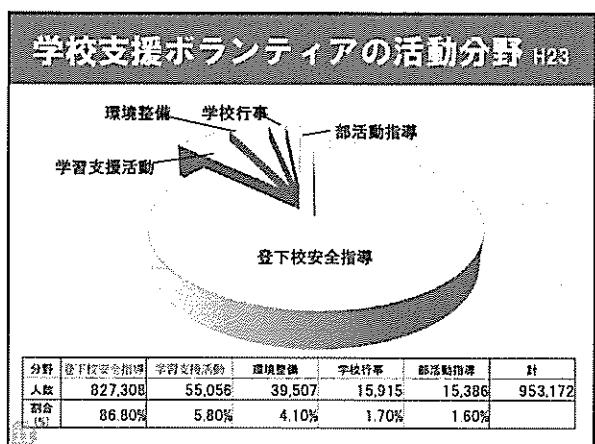
大阪府：「大阪の教育力」向上プラン 平成21年1月

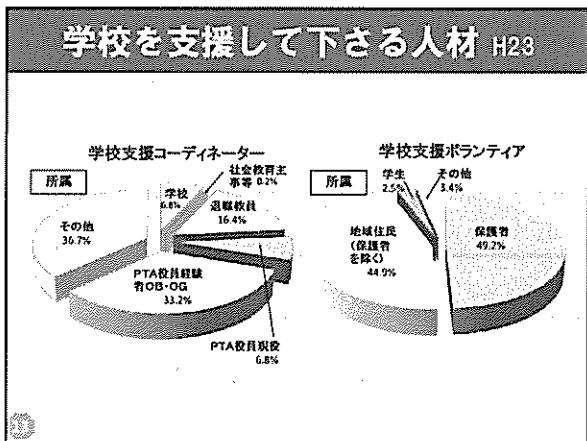
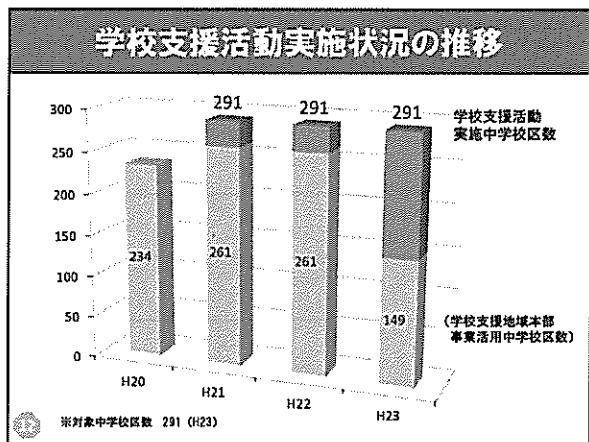
これからの大坂の教育がめざす方向 平成21年度～

- 3つの理念
 - ①「多様性」
 - ②「前向きに生きる姿勢」
 - ③「**地域性**（地域に根ざす）」
- 目標2 :「学校・家庭・地域をつなぐ」
基本方針8 :「家庭との役割分担、地域との協力で子どもたちの学びと育ちを支えます」
- 重点項目26:教育コミュニティづくりの主体的な推進









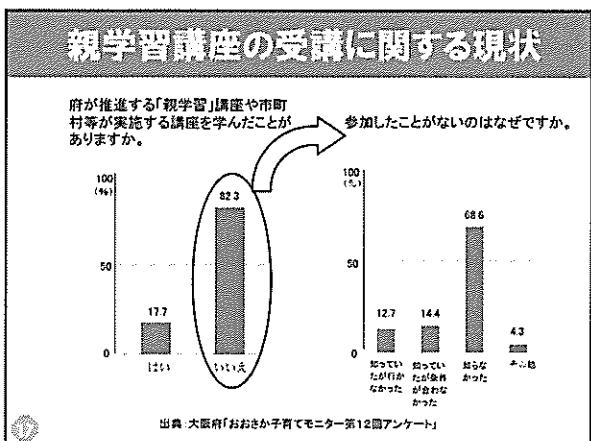
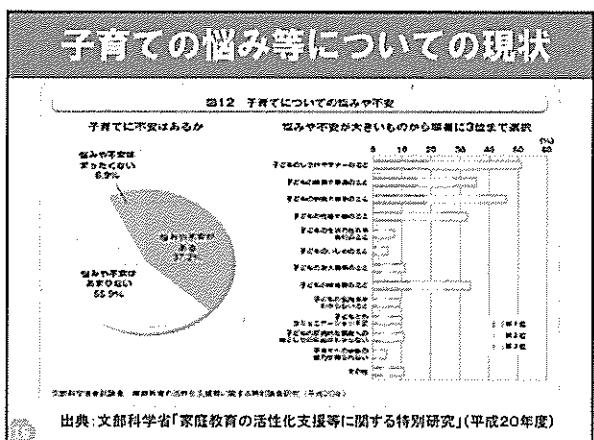
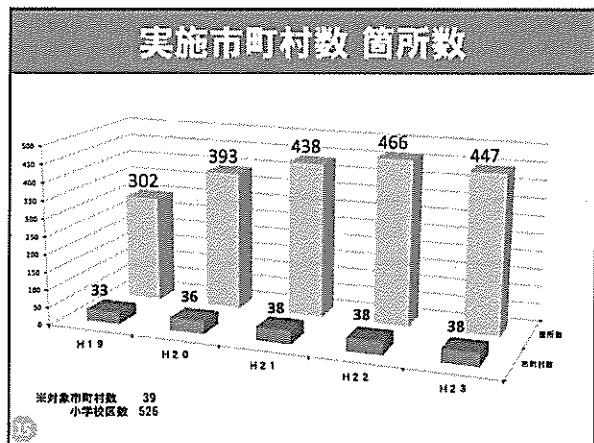
おおさか元気広場

府の方針

- 「教育コミュニティ」づくりの一環として推進
- 府内での全面展開を図る。

〈重点〉

- ①学習支援の充実
→放課後自主学習教室等
- ②障がいのある子ども等、配慮を要する子どもの参加促進
→府立支援学校で実施、市町村事業との交流
- ③「放課後児童クラブ」との連携
→大阪府放課後子どもプラン推進委員会



家庭教育支援

◆学習機会の提供(親学習)①

- 保護者どうしやさまざまな年代の人との対話や交流をとおして子育ての大切さ等をまなぶ

◆訪問型家庭教育支援②

- 地域の人材からなる家庭教育支援チームによる相談や支援
- 課題を抱える家庭に対して、家庭訪問等、教員と協働しながら支援

大阪府教育振興基本計画 平成25年4月策定予定

「教育基本法」第17条第2項及び「大阪府教育行政基本条例」第3条に規定する基本的な計画 平成25年度～34年度

○ 教育振興の目標(案)

- ① すべての子どもの学びの支援
- ② 教育の最前線である学校現場の活性化
- ③ 社会総がかりでの大阪の教育力の向上

○ 基本方針(案)

- 9. 地域の教育コミュニティづくりと家庭教育を支援します

大阪府教育振興基本計画

1. 目的と範囲

① 教育コミュニティづくりと活動を支えるための条件整備

- ▷ 教育コミュニティづくりへ向けた体制整備
 - ・地域人材の育成・定着
 - ・持続的な活動を支えるネットワークの構築
- ▷ 放課後等における子どもの居場所づくり

② 豊かなつながりの中での家庭教育支援

- ▷ すべての府民が参加できる親学習の場づくり
 - ・多様な学習機会の提供の促進、親学習リーダー等の人材育成、情報提供等
- ▷ 家庭教育に不安や負担感を持つ保護者への支援
 - ・教育・保健・福祉が連携し、訪問や相談等による支援を促進

終わりに

- 「教育コミュニティ」づくりがめざすもの
- 「ナナメの関係」は学校・地域をどう変えたか？

終わりに

- 「活動の安全が確保された」
- 「学校に関わってくれる人が増えた」
- 「学習内容や学習形態が多様化した」
- 「教師の負担が減った」
- 「地域住民や保護者が学校に行きやすくなつた」
- 顔と名前の一致する人間関係が育まれた●

〔「学校支援の取組みを通した
地域活動の評価・後証のため
の意識調査」より〕

教育コミュニティづくり情報ページ

教育コミュニティづくり情報ページ



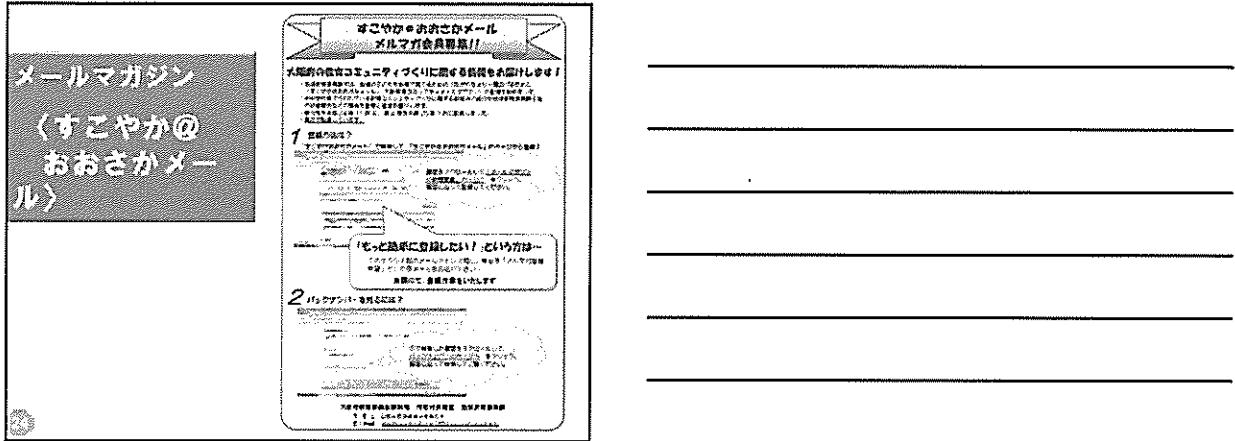
このページでは、教育コミュニティづくりに関する情報を提供します。

お問い合わせ

〒553-0043 大阪市北区中野3丁目1番地
TEL: 06-6381-XXXX
FAX: 06-6381-XXXX
E-mail: info@minamino.jp

お問い合わせ

（株）教育コミュニケーションズ
〒553-0043 大阪市北区中野3丁目1番地
TEL: 06-6381-XXXX
FAX: 06-6381-XXXX
E-mail: info@minamino.jp



平成24年度 第3回 社会教育委員会議

地域教育振興課
社会教育グループ所管事業

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議

1

- (1) 大阪府社会教育委員会議提言「学校・家庭・地域をつなぎ、教育コミュニティづくりをさらに進めるために」(平成23年1月)の概要と具現化の取組み
- (2) 識字・日本語学習活動について
- (3) 子ども読書活動の推進について
- (4) 施設関係について
 - ・中央図書館
 - ・中之島図書館
 - ・少年自然の家
 - ・大阪人権博物館(リバティおおさか)

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議

2

大阪府社会教育委員会議提言(平成23年1月)
「学校・家庭・地域をつなぎ、教育コミュニティづくりをさらに進めるために」
の概要と具現化の取組み

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議

3

提言の目的と内容①

- 「教育コミュニティづくり」の成果を活かして学校・家庭・地域がさらにつながり地域活動が活性化するよう具体的方策を提案したもの。
- 府内の各地域で取り組まれている実践事例を踏まえ、行政関係者や地域活動に関心のあるすべての人に向けて具体的な「コツ・ヒント」を分析・整理し分かりやすく提示。

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議

4

提言の目的・内容②

○社会教育行政への提案

【府への提案】

- ・ネットワークづくり
- ・活動のきっかけづくり
- ・情報提供

【市町村への提案】

- ・各地域で活動の推進役となる人材の発掘・育成
- ・住民の身近な場所に活動拠点を提供する
- ・住民の地域活動情報を収集・発信

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議

5

提言の具現化に向けた具体的取組み

ネットワークづくり・活動のきっかけづくり

○大阪府 社会教育関係者実践交流会

○大阪府社会教育委員連絡協議会・大阪府社会教育振興協議会との連携強化

○共に生きる地域の“幹”プロジェクト

○教育コミュニティづくり市町村新任担当者会

情報発信

○実践事例集の充実

○すこやか@おおさかメール（大阪教育コミュニティメールマガジン） の配信

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議

6

大阪府 社会教育関係者実践交流会

○社会教育、学校教育、大学、民間団体、部局など分野や立場を超えてさまざまな人々が交流する機会を設けることにより、多様な分野と社会教育とのネットワークの形成と協働のきっかけづくりをめざす。

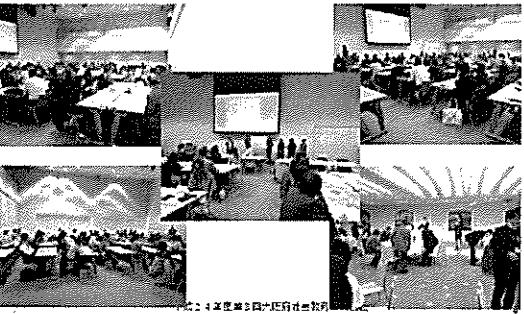
○平成24年11月30日（金）マッセOSAKA
参加者 71人（懇親会40人）

○学識経験者、大阪府市民文化部職員、府・市町村教育委員会社会教育主管課職員、公民館・図書館等施設職員、学校教職員、府・市町社会教育委員

○（1）テーマプレゼンテーション「学校教育、NPO/団体、企業と社会教育との協働に向けて」
（2）グループワーク

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議 7

大阪府 社会教育関係者実践交流会



**大阪府社会教育委員連絡協議会（大社連）・
大阪府社会教育振興協議会との連携強化**

○大社連理事会
・第1回 平成24年9月11日（火）第2回 平成25年2月15日（金）
・府内市町村社会教育委員と教育委員会社会教育主管課に「大阪府市町村社会教育委員の研修に関するアンケート調査」の実施

○大阪府社会教育研究会議
・研究会議名を大阪府市町村社会教育委員研究会議から大阪府社会教育研究会議に変更して開催
・市町村を超えた社会教育委員のつながりと地域活動推進者との交流

○3ブロック別研修
・枚方市、八尾市、和泉市を研修担当市に3ブロックで開催
・グループ協議、浮世絵版画振り体験などを通じた交流

○大阪府社会教育振興協議会との連携
・研修会講師の紹介

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議

**共に生きる地域の“絆”プロジェクト
(子どもゆめ基金助成活動)**

- ・社会教育施設を活用した障がいのある・ないにかかわらない子どもの学ぶ機会の提供と障がい者理解の啓発
 - ・社会教育施設職員の障がい者関連事業への理解促進と資質向上及び施設・職員間の交流
- 府内6地域9事業
- ・301人（大人131人、子ども170人）
 - ・ボランティアの参加（42人）
 - ・実行委員会での意見交流
 - ・施設間の事業の見学
- 平成25年度実施予定 8地域9施設

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議 10



教育コミュニティづくり市町村新任担当者会

- 大阪府の教育コミュニティづくりの理念を共有し、そのさらなる推進に資する。
- 対象…各市町村の新しい教育コミュニティづくりの担当者など
- 平成24年4月11日（水）
大阪府庁新別館北館4階多目的ホール
- ・「教育コミュニティづくり」とは …定義
 - ・「教育コミュニティづくり」のあゆみ …経緯
 - ・「教育コミュニティづくり」の取組み
 - …学校と地域の関わり事例のイメージを具体的に

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議 11

実践事例集の充実

- 6事例の収集とコツ・ヒントの分析
 - （4事例HPアップ済み、2事例HPアップ作業中）
- 社会教育施設や社会教育関係団体の好事例
- 商業施設との連携や公的制度の活用など新たな観点
- レイアウトの改善

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議 12

受賞歴など参考書によるより

◎ 埼玉で活動したひとと歩む
行事の実績

◎ 気軽に活用できる
ワーキング・グループ

◎ 地域と人をつなぐ実践的
な情報発信

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議 13

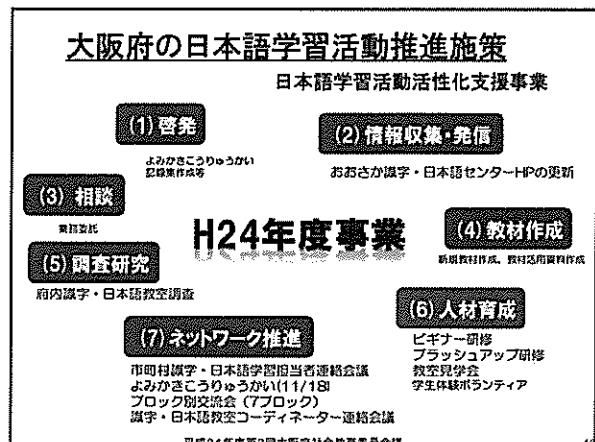
「さくやか@おおさかメール（大阪教育コミュニケーション
メールマガジン）」の配信

- 地域で取組みを推進しているコーディネーターや
ボランティア等に、必要な情報を直接、タイミ
ングに届ける。
- 平成24年11月創刊、平成25年1月第2号配信
- 隔月に配信
- 316人登録（平成25年2月現在）

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議 14

識字・日本語学習活動について

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議 15



(7) ネットワーク推進

◆ ブロック交流会

平成25年度 識字・日本語学習活動推進施策

日本語学習活動充実支援事業

(1) 啓発
漢字・日本語学習推進シンポジウム等（実施中）

(2) 情報収集・発信
おおさか茨木・日本語センターHPの更新（民間組織との連携）

(3) 相談
電話、メール、窓口での相談（民間組織との連携）

(4) 教材作成
教材活用事例の収集（実施中）

(5) 調査研究
府内漢字・日本語教育現状（検討中）

(6) 人材育成
ビギナー研修
スキルアップ研修
教壇進出者研修

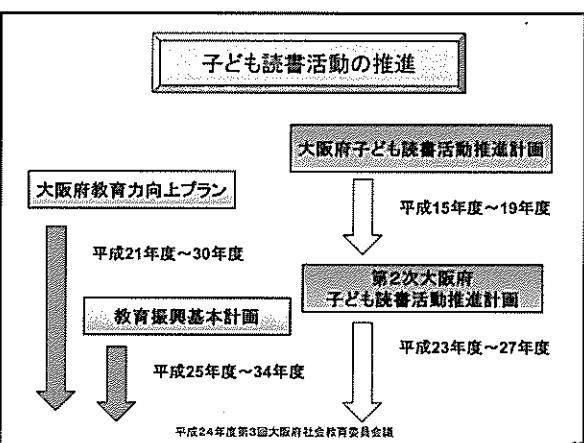
(7) ネットワーク推進
よみかきこうりゅうかい
ブロック別交流会

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議

子ども読書活動の推進について

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議



大阪府教育振興基本計画(案)における 読書活動推進の位置づけ

第4章 基本方針

4. 子どもたちの豊かでたくましい人間性をはぐくみます
(重点的取組み)
 - ①夢や志を持って粘り強くチャレンジする力のはぐくみ
 - ②社会に参画し貢献する意識や態度のはぐくみ
 - ③ルールを守り、人を思いやる豊かな人間性のはぐくみ
 - ④いじめや不登校等、生徒指導上の課題解決に向けた対応の強化

○「生きる力」をはぐくむ体験活動や読書活動の推進
乳幼児期から発達段階に応じて本と接することができるような
読書環境の充実に向けて、市町村や公立図書館との連携、
学校図書館の活用等を進めることにより読書活動を推進し、
子どもたちの「生きる力」をはぐくみます。

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議

読書環境づくり推進の取組みについて(平成25年度)

公立図書館等の子どもの読書活動推進担当者会の開催

目的
府内各地域の取組みを情報収集し、HPや就学前読書活動フォーラム等で情報発信することにより、子どもの読書活動の環境づくりの推進につなげる。

**担当者会を結成
(年1回開催)**
↓
**情報・収集発信部会を設置
(年2回開催予定)**

```

graph TD
    A[担当者会を結成  
(年1回開催)] --> B[情報・収集発信部会を設置  
(年2回開催予定)]
    B --> C[情報発信]
    C --> D[HPや就学前読書活動フォーラム等]
    
```

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議

○就学前読書活動フォーラムの開催

目的
保護者が子どもと本を読む楽しさ・大切さを実感・共感できるような機会をつくり、読書の重要性についての保護者の理解を深める。

具体的内容
・府内各地域の取組み事例の紹介
①公立図書館での取組み
②保健センター、子育て支援センター等での取組み
③保育所・幼稚園での取組み
・読書ボランティアによる実演
絵本の広場の中にコースをつくり読み聞かせ等を体験してもらうとともに、読書ボランティアや保護者どうしで本を読む楽しさ等を実感・共感できる場をつくる。

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議

○当該HP「第2次大阪府子ども読書活動推進計画の取組みについて」

掲載項目
・第2次計画について
・大阪府子ども読書活動推進連絡協議会の概要
・主な具体的方策の取組みについて
・大阪府の子ども読書活動の現状
・関連情報

第2次計画の取組状況や子どもの読書活動に関する情報を発信することにより、子どもの読書活動に関わる取組みが進むきっかけにする。

平成24年度第3回大阪府社会教育委員会議

